



NEWS RELEASE

2014年1月21日

報道関係各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 エンタテインメント事業本部

「TSUTAYA映画ファン賞 2013」受賞作決定！

日本映画部門『風立ちぬ』／外国映画部門『テッド』 次点は『陽だまりの彼女』、『そして父になる』／『レ・ミゼラブル』、『アイアンマン3』

TSUTAYA を全国に展開するカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社エンタテインメント事業本部が2013年11月13日より12月26日まで、「2013年公開の映画の中で映画ファンが最も『感動した、面白かった』映画作品」の投票を受け付けた「TSUTAYA 映画ファン賞 2013」の最終集計結果がまとまり、受賞作が決定しました。有効投票数22,094票の中より、日本映画部門では1,030票を獲得した『風立ちぬ』、外国映画部門では737票を獲得した『テッド』がそれぞれTSUTAYA 映画ファン賞 2013に選出されました。

投票数の内訳を見た場合、日本映画部門で選ばれた『風立ちぬ』は男性からの高い支持を受け、男性では10代～50代までの年代で『そして父になる』『清須会議』など2位の作品に2倍以上の差をつけたほか、『陽だまりの彼女』に得票が集まった女性でも20、30代では1位となるなど幅広い票を集めました。外国映画部門では『テッド』『レ・ミゼラブル』『アイアンマン 3』『パシフィック・リム』などが上位で拮抗する中、女性20～40代、男性20、40代で1位になったほか、全年代で安定的に得票した『テッド』が1位となる結果となりました。



《最終投票結果—有効投票数22,094票—》 <http://tsutaya.jp/fan/>

【日本映画部門】投票結果

	作品名	得票数
1	風立ちぬ	1,030
2	陽だまりの彼女	758
3	そして父になる	535
4	劇場版 SPEC ～結(クローズ)～ 漸(ゼン)/篇/文(コウ)/篇	452
5	図書館戦争	433
6	清須会議	431
7	プラチナデータ	307
8	藁の楯 わらのたて	276
9	真夏の方程式	235
10	舟を編む	214

【外国映画部門】投票結果

	作品名	得票数
1	テッド	737
2	レ・ミゼラブル	524
3	アイアンマン3	451
4	モンスターズ・ユニバーシティ	409
5	パシフィック・リム	370
6	ワイルド・スピード EURO MISSION	306
7	ダイ・ハード ラスト・デイ	206
8	オブリビオン	201
9	スター・トレック イントゥ・ダークネス	188
10	ローン・レンジャー	168

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。



【参考資料】男女別 投票結果

▼日本映画部門 男女別ベスト10

男性得票数ベスト10 (日本映画部門)	
	作品名
1	風立ちぬ
2	そして父になる
3	清須会議
4	劇場版 SPEC ～結(クローズ)～ 漸(ゼン)ノ篇ノ交(コウ)ノ篇
5	藁の楯 わらのたて
6	図書館戦争
7	真夏の方程式
8	陽だまりの彼女
9	劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 新編 叛逆の物語
10	舟を編む

女性得票数ベスト10 (日本映画部門)	
	作品名
1	陽だまりの彼女
2	風立ちぬ
3	図書館戦争
4	そして父になる
5	プラチナデータ
6	劇場版 SPEC ～結(クローズ)～ 漸(ゼン)ノ篇ノ交(コウ)ノ篇
7	清須会議
8	劇場版 ATARU THE FIRST LOVE & THE LAST KILL
9	映画 謎解きはディナーのあとで
10	舟を編む

日本映画部門では男性には『そして父になる』『清須会議』『藁の楯 わらのたて』あるいは『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ～』などの作品が相対的に得票数が高く、一方で女性には『陽だまりの彼女』『図書館戦争』『プラチナデータ』『劇場版 ATARU ～』などの得票が高い傾向が見られます。

▼外国映画部門 男女別ベスト10

男性得票数ベスト10 (外国映画部門)	
	作品名
1	アイアンマン3
2	テッド
3	パシフィック・リム
4	ワイルド・スピード EURO MISSION
5	ダイ・ハード ラスト・デイ
6	レ・ミゼラブル
7	オブリビオン
8	モンスターズ・ユニバーシティ
9	スター・トレック イントゥ・ダークネス
10	マン・オブ・スティール

女性得票数ベスト10 (外国映画部門)	
	作品名
1	テッド
2	レ・ミゼラブル
3	モンスターズ・ユニバーシティ
4	アイアンマン3
5	ワイルド・スピード EURO MISSION
6	パシフィック・リム
7	ローン・レンジャー
8	華麗なるギャツビー
9	オズ はじまりの戦い
10	ダイアナ

外国映画部門では男性には『アイアンマン3』『パシフィック・リム』『ダイ・ハード ラスト・デイ』などの作品が相対的に得票数が高く、一方で女性には『レ・ミゼラブル』『モンスターズ・ユニバーシティ』『ローン・レンジャー』などの得票が高い傾向が見られます。

【TSUTAYA 映画ファン賞 2013 概要】

- 正式名称: TSUTAYA 映画ファン賞 2013
- 実施期間: 2013年11月13日(水)正午～2013年12月26日(水)23時59分まで
- 投票方法: パソコン及びスマートフォン、携帯電話より投票サイトからの投票
- 応募資格: 投票サイトへのアクセス環境を持っている方どなたでも
- 投票部門: 「日本映画部門」／「外国映画部門」
- 対象作品: 2013年1月1日から12月31日までに国内で14日間以上、有料で劇場公開された映画
※対象作品の公開日は2012年12月19日から2013年12月18日までとなります。

報道関係からの本件に関するお問い合わせ:
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社エンタテインメント事業本部 広報担当 高橋 祐太 TEL:03-6800-4764



【毎日映画コンクール 概要】

- 名称 2013 年度「第 68 回毎日映画コンクール」
- 主催 毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社
- 特別後援 カルチュア・コンビニエンス・クラブ(TSUTAYA)
- 事業内容 対象作品から選考委員が各賞を決定する
- 対象作品 2013 年1月1日から 12 月 31 日に国内で 14 日間以上、有料で劇場公開された映画
(ただしドキュメンタリー部門、アニメーション部門については、同期間内に上映された映画、もしくは完成した作品を含む)
- 各賞
▽作品部門＝日本映画大賞、同優秀賞、外国映画ベストワン賞▽監督賞▽脚本賞▽俳優部門＝男優主演賞、女優主演賞、男優助演賞、女優助演賞、スポニチグランプリ新人賞、田中絹代賞▽スタッフ部門＝撮影賞、美術賞、音楽賞、録音賞▽ドキュメンタリー映画賞▽アニメーション映画賞、大藤信郎賞▽TSUTAYA 映画ファン賞(日本映画部門、外国映画部門)▽特別賞
- 各賞発表 2014 年 1 月 21 日に毎日新聞、スポーツニッポン新聞紙上で発表
- 表彰式 2014 年 2 月 13 日(木) ミューザ川崎シンフォニーホール (川崎市幸区)
※全席招待制(関係者招待)
※ラゾーナ川崎プラザ内「ルーファ広場」で行うオープニングセレモニーは観覧可
- ホームページ <http://mainichi.jp/filmawards/>
- 問い合わせ 毎日新聞社事業本部 毎日映画コンクール事務局
TEL:03-3212-0187/FAX:03-3284-1604/MAIL:filmawards@mainichi.co.jp

以上